

3月定例会 審議議案

3月定例会 議案の討論

○…賛成 ×…反対 (周防議長は採決に加わらない)

Table with columns for bill names and members from various parties (東近江市民クラブ, 太陽クラブ, 日本共産党, 市政会, 公明党, 無党派). Rows include bills like '議案第4号' and '議案第10号'.

その他の議案等は全会一致で可決・採択されました。議案等の詳細は「東近江市議会」で検索してください。

コミュニティセンター条例の一部改正

コミセンは、各地区まち協の指定管理によって管理・運営されていますが、担当窓口が生涯学習課とまちづくり協働課に分かれ、非効率であることから、担当窓口をまちづくり協働課に一本化するものです。

反対

社会教育活動は、公民館からコミセン化され、さらに指定管理者制度導入で一層低下した。

田郷 正議員



新たな趣味に挑戦 オカリナ教室

賛成

事務的な煩雑さの解消だけのために、担当窓口を市長部局に移行すれば、教育長の思いがどれだけ深いものがあつたとしても「仕組み」として反映されなくなり、確実に社会教育の後退につながると考え、反対。

寺村茂和議員

農用地保全条例の制定

農用地保全条例に基づく振興条例計画を作成することにより、集落の維持に必要な地縁者住宅や小売店、集会施設等は、非農業的土地利用として位置づけることで、農振農用地からの除外が可能となり、農村集落の維持、活性化が期待できます。

反対

農村集落が存続するため最低限必要な施設整備の受け皿的な制度とすることを目的とするなら、運

山中一志議員

賛成

農振地の整備に関する法律や農地法によって、無秩序な開発にさらされず、当市には農業に適した優良な農地が多く確保されている。

安田 高玄議員

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

幼稚園教諭や小学校教諭、養護教諭等を保育士に代えて活用可能とすることで、保育の担い手の裾野を拡げ、保育士不足の解消に寄与するものです。

反対

専門的な知識・技術をもって子ども保育と保護者への支援を適切に行うことは極めて重要で、わずかな研修で保育士と代替させることは、保育の専門性を否定するものである。

田郷 正議員

賛成

この改正は、保育士不足の解消に向けた対応策の一つとして提案されたものである。当市でも待機児童は増加しており、施設整備に保育士確保が追いついていない状況を考えると、基準見直しによる対応は必要であり、待機児童の解消を図ることで、子どもを産み育てやすいまちづくりにする必要が有ると考える。

戸嶋 幸司議員

